2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	社会参画入門 (Introduction to Social Participation)		
ナンバリングコード	B10201	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎(教育)科目 / 基礎レベル
単位数	2	配当学年 / 開講期	1 年 / 前期・後期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	A029433	クラス名	-
担当教員名	本村　裕之		
履修上の注意、 履修条件	・人間力の育成に重要な科目ですので、積極的に受講して下さい。 ・大学生活の心構え、学修スキルの修得など、大学生活をどのように過ごすのかや、将来を考え、人間力を育成する大切な授業となりますので、無遅刻・無欠席で頑張って下さい。 ・本授業ではワークシートの作成等でノートPCを使用します。ICT(情報通信技術)を活用した情報分析等の要素を含み、授業全体を通して情報利活用能力も養成する科目として実施します。		
教科書	知へのステップ　第5版－大学生からのスタディ･スキルズ－ (くろしお出版)学習技術研究会　編著		
参考文献及び指定図書	特になし		
関連科目	社会参画実習、社会参画応用(工・経)、社会参画実習2(工・経)、人間力概論ほか、すべての科目		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100%)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【ディプロマ・ポリシー①】	①時間管理:授業に適切に参加できる。週間目標を意識して行動ができる。 ②交流:教員やクラスメイトと適切な交流ができる。			40%
【ディプロマ・ポリシー②】	①学修スキル:講義ノート、レポートを適切に作成することができる。 ②情報利活用能力:情報を適切に探索、整理することができる。		30%	
【ディプロマ・ポリシー③】	①学修スキル:教科書の内容が理解できる。 ②図書館:図書館の利用の仕方がわかる。	30%		

※教養教育科目及び教職科目については大学DP、専門科目については各学部DPに準じています。

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)

取り組みの内容により総合的に評価します。達成水準の目安は以下の通りです。
[Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。
[Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。
[Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。
[Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。
課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。

○基本情報		
授業の目的	ひとりの大人としての自立に向けた第一歩として、自律した学修技術、人間関係形成能力の育成を目的とします。大学生になっても職業意識が未熟で、適職を見つけられない若者、また人間関係の形成が不十分で組織の中での自分の役割やチームワークの重要性の認識が不十分な若者が増えている背景があります。本授業を通じて、まず高校と大学の違いや、大学生に求められる能力を認識し、学修スキルを修得します。さらに、社会に参画していくための第一歩として、クラス内でのコミュニケーションを通じて、知識・思考力・働く意欲・他者を思いやり、相手の立場に立った共感性や豊かな人間性など人間力の基盤を身につけます。ICTを活用した情報分析等を行い、授業全体を通して情報利活用能力も修得します。	
授業の概要	・大学の講義を受けるための学修技術(アカデミックスキル)を学びます。具体的には、ノートの取り方、テキストの読み方、情報収集・整理の方法、レポートの書き方、図書館の活用方法等を修得します。 ・クラス内でのコミュニケーションを取り、クラスメイトや担任教員との人間関係を構築します。 【キーワード】 人間力、大学と高校の違い、時間管理、交流、学修スキル、講義の聴き方、ノートのまとめ方、読解力、情報収集・整理、レポートの書き方、図書館	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「複数クラス方式」
	(3)アクティブ・ラーニング	「ディスカッション、ディベート 」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ:地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	クラスにより、実務経験のある教員が担当し、教員自身のキャリアや業務経験を踏まえた講義を実施します。	

○その他

・「知へのステップ」は第2週講義までにブックセンターで必ず購入して下さい。

注1)「大学図書館における情報収集」/「より深いリーディングのために」はクラスによって実施回が異なります(第5週～第13週のいずれか)。第6・7週の内容はセットで実施します。
注2)担当教員によって、講義の進度・順序・内容が異なることがあります。

[Sレベル]
・無遅刻、無欠席で授業に参加できる。年間目標に沿って行動ができる。
・積極的に自ら教員、クラス内の学生とコミュニケーションが取れる。
・自分の力で情報を適切に収集、整理し、講義ノートを適切にまとめることができる。課題に対して論理構成のしっかりした適切なレポートを作成することができる。
[Aレベル]
・ほぼ無遅刻、無欠席で授業に参加できる。半期目標に沿って行動ができる。
・積極的に教員、クラス内の学生とコミュニケーションが取れる。
・自分の力で情報を収集、整理し、講義ノートをほぼ作成することができる。課題に対してやや適切なレポートを作成することができる。
[Bレベル]
・規定の回数以上、授業に参加できる。月間目標に沿って行動ができる。
・教員、クラス内の学生とコミュニケーションを取ろうとしている。
・自分の力で情報を収集し、講義ノートを作成しようとしている。課題に対して適切なレポートを作成しようとしている。
[Cレベル]
・規定の回数以上、授業に参加できる。週間目標を意識して行動ができる。
・教員の働きかけにほぼ的確に応えることができる。
・手助けを借りながら情報を収集し、講義ノートを作成することができる。基本的な形式でのレポートを作成することができる。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名	社会参画入門（Introduction to Social Participation）	授業コード	A029433
	担当教員	本村　裕之		

学修内容

1. スタートアップセミナー（スタディ・スキルズとは）		
■「生徒」から「学生」へ　■タイム・マネジメント　■何をどう学ぶのか スタートアップをセミナーを通じて、高校までの学びと大学の学びの違い、これから何をどのように学ぶのか、時間の使い方等を学びます。		
予習	シラバスを熟読するとともに、大学生活の目標を熟考して下さい。	約2時間
復習	今期の履修内容を確認し、半期の目標を熟考して下さい。	約2時間
2. クラス作り（1）／履修指導(履修科目の確定)		
■履修指導　■その他の指導　■クラス内コミュニケーション 再度履修指導を受けて、半期の学びの再確認を受けるとともに、これからの本科目の進め方等を確認してください。また、担当教員やこれから一緒に学ぶクラス内の受講生とコミュニケーションを取ってください。		
予習	教科書 第1章（pp.3-14）を読んで下さい。	約2時間
復習	教科書 第1章（pp.3-14）の内容を復習して下さい。年間目標、週間スケジュールを考えて下さい。	約2時間
3. クラス作り（2）／スタディ・スキルズとは		
■クラス内コミュニケーション　■タイム・マネジメント　■年間目標作成　■週間スケジュール作成 クラス内でのコミュニケーションを深め、教員や受講生との関係を築きます。 また、スタディ・スキルズについて再度学び、年間目標、週間スケジュールを完成させます。		
予習	教科書 第1章（pp.3-14）を読んで下さい。	約2時間
復習	教科書 第1章（pp.3-14）の内容を復習して下さい。年間目標、週間スケジュールを完成させて下さい。	約2時間
4. ノート・テイキング		
■ノート・テイキングのスキル　■講義ノートをとる　■ノート・テイキングの実際 講義ノートを取るスキルについて講義します。実際にノートを取り、これからの大学の授業で実践します。		
予習	教科書 第2章（pp.17-28）を読んで下さい。	約2時間
復習	教科書 第2章（pp.17-28）の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。	約2時間
5. リーディングの基本スキル		
■テキストを読むとは　■テキストを読む前に　■二度読み方式 テキストの種類に応じた読み方を講義します。		
予習	教科書 第3章（pp.29-41）を読んで下さい。	約2時間
復習	教科書 第3章（pp.29-41）の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。	約2時間
6. 大学図書館における情報収集		
■図書館の利用の仕方　■図書館の資料・文献を用いた情報収集 ■情報収集とその必要性　■大学図書館とは　■資料の種類と分類　■大学図書館を利用した事項調査 実際に本学の図書館を訪れ、図書館の利用方法を学びます。また、実際に図書を探し借り出します。		
予習	教科書 第5章（pp.57-70）を読んで下さい。本学図書館のホームページ（http://lib.nbu.ac.jp/）を確認して下さ	約2時間
復習	教科書 第5章（pp.57-70）の内容を復習して下さい。借りた本を読んで下さい。	約2時間
7. より深いリーディングのために		
■深く読むためのスキル（要約・感想・意見を持つ）　■教員から指示された文献を要約 テキストを読んで要約する技法を講義します。また借りた図書の一部を要約します。		
予習	教科書 第4章（pp.43-53）を読んで下さい。	約2時間
復習	教科書 第4章（pp.43-53）の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。	約2時間
8. インターネットによる情報収集		
■インターネットを利用した文献調査　■インターネットを利用した事項調査 インターネットで文献調査、事項調査をする方法を講義します。		
予習	教科書 第6章（pp.71-82）を読んで下さい。	約2時間
復習	教科書 第6章（pp.71-82）の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。	約2時間

○授業計画	科 目 名	社会参画入門（Introduction to Social Participation）	授業コード	A029433
	担当教員	本村　裕之		

学修内容

9. 情報の整理		
■情報の整理　■文献リストを作成する　■文献リスト活用する インターネットで収集した情報を整理し、文献リストを作成する方法を講義します。		
予習	教科書 第7章（pp.83-100）を読んで下さい。	約2時間
復習	教科書 第7章（pp.83-100）の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。	約2時間
10. アカデミック・ライティングの基本スキル（1）		
■レポートとは　■レポート作成の手順 レポートと感想文の違い、レポートの作成方法について講義します。		
予習	教科書 第8章（pp.103-114）を読んで下さい。	約2時間
復習	教科書 第8章（pp.103-114）の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。	約2時間
11. アカデミック・ライティングの基本スキル（2）		
■論文作法 実際にレポートを作成します。		
予習	教科書 第8章（pp.115-125）を読んで下さい。	約2時間
復習	教科書 第8章（pp.115-125）の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。	約2時間
12. 効果的なアカデミック・ライティングのために（1）		
■わかりやすさとは　■わかりやすい文とは わかりやすい文を書くためのポイントを講義します。		
予習	教科書 第9章（pp.127-132）を読んで下さい。	約2時間
復習	教科書 第9章（pp.127-132）の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。	約2時間
13. 効果的なアカデミック・ライティングのために（2）／データを説明する		
■わかりやすい表現方法とは 視覚的にわかりやすい表現方法を講義します。 わかりやすい表現方法では、「表」や「グラフ」を扱い、「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）」の「データを説明する」に準拠して講義します。データを適切に説明する力を養います。		
予習	教科書 第9章（pp.132-140）を読んで下さい。	約2時間
復習	教科書 第9章（pp.132-140）の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。	約2時間
14. レター作成（自己表現）／面談／振り返り（1）		
■自己表現をしよう　■レジュメの作成　■個別面談 レジュメの作成方法を習得するとともに、出身高校宛を想定したレター作成を行います。 前期を振り返るため、また今後の目標設定を行うため、個人面談を行います。		
予習	教科書 第11章（pp.175-179）を読んで下さい。	約2時間
復習	レターを完成させて下さい。	約2時間
15. 面談／振り返り（2）		
■個別面談 ■受講アンケート 前週に引き続き、前期を振り返るため、また今後の目標設定を行うため、個人面談を行います。 受講アンケートにも回答して下さい。		
予習	前期をふり返って下さい。	約2時間
復習	年間目標を踏まえ前期をふり返り、まとめて下さい。	約2時間
16. 期末試験【学科】		
期末試験はマークシート方式で、教科書「知へのステップ（第1～9 章）」、「図書館利用マニュアル」（図書館ツアー時配布）から基礎知識を問う問題を出題予定です。詳細は第15週授業までに連絡します。		
予習		
復習		